

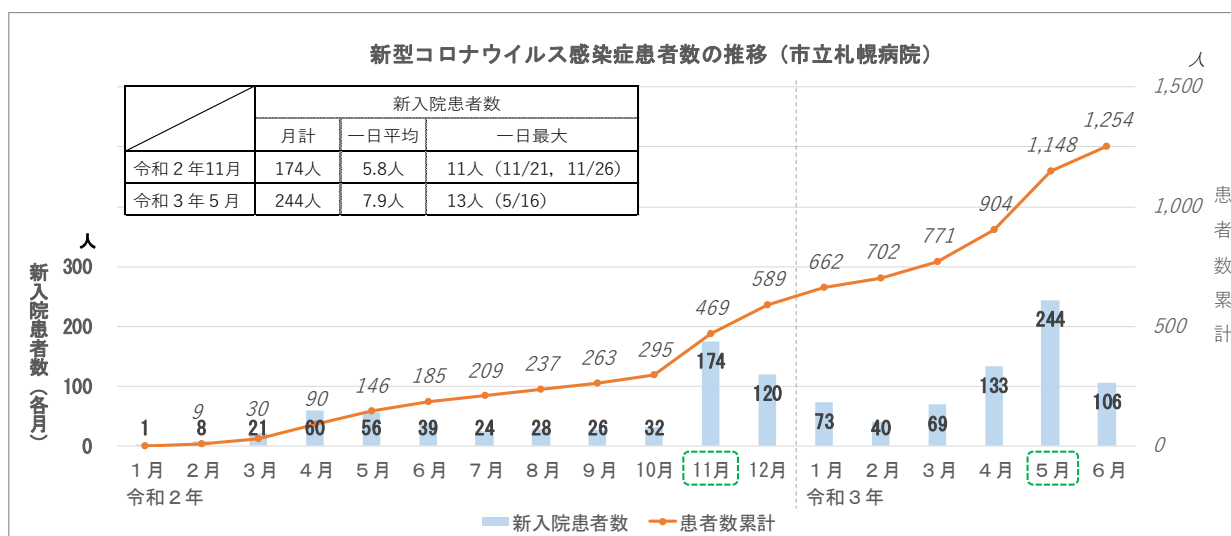
市立札幌病院における新型コロナウイルス感染症への対応について

1 新型コロナウイルス感染症への対応と一般診療への影響

(1) 新型コロナウイルス感染症患者の入院状況

当院では、第一種及び第二種両方の指定を受けた感染症指定医療機関としての役割を果たすため、昨年1月より新型コロナウイルス感染症患者の受入れを行っております。

本年3月後半からの感染拡大により、市内の医療提供体制は危機的な状況となりました。当院では5月21日に100床まで受入病床を拡充し、5/27～5/28には過去最大の98人の入院患者の治療を行うなど、負荷の高い状況が続きました。



(2) 一般診療への影響

新型コロナウイルス感染症への対応のため、一般救急患者の受入制限、外来診療における新患受入休止及び入院病床の縮小など、一般診療の制限が必要な状況となりました。

令和3年6月以降は、新型コロナウイルス感染症の状況を注視しながら、段階的に一般診療体制の拡充を進めています。

(延入院患者数の各年度実績)

	令和元年度	令和2年度	令和3年度(～6月)
延入院患者数	201,523人	139,859人	29,018人
うち一般診療	201,168人	129,372人	22,716人
うち新型コロナ	355人	10,487人	6,302人

※新型コロナウイルス感染症患者の入院状況及び病床の状況等は別紙のとおり。

患者数は大きく減少していますが、新型コロナウイルス感染症患者の受入病床数及び受入病床運営のために休止した病床数に応じて、補助金が交付されています。

2 補正予算の概要

新型コロナウイルス感染症への対応にあたり、令和2年度に5回、令和3年度に1回、補正予算を計上してきました。

(令和2年度)

	議会・議決日	補正額	内容
第1号	令和2年第2回臨時市議会 令和2年5月1日	0.7億円	医療機器の購入（人工呼吸器等）
第2号	令和2年第2回定例市議会 令和2年6月10日	1.6億円	新型コロナウイルス感染症の治療にあたる医療従事者に対する特殊勤務手当の増額
第3号	令和2年第3回臨時市議会 令和2年7月3日	5.9億円	発熱者一次診察室の整備、医療機器の購入（検査機器、ECMO等）、医療従事者等への慰労金支給
第4号	令和2年第3回定例市議会 令和2年10月7日	2.4億円	医療機器の購入（透析装置等）、診療案内表示システムの整備
第5号	令和3年第1回定例市議会 令和3年3月3日	3.2億円	医療従事者等への慰労金支給、医療機器の購入（紫外線UV照射ロボット）
合計		13.8億円	

(令和3年度)

	議会・議決日	補正額	内容
第1号	令和3年第2回定例市議会 令和3年6月21日	2.5億円	医療機器の購入（ネーザルハイフロー供給システム等）、ワクチン接種体制構築に係る費用

3 ワクチン接種への対応

当院では、6月28日（月）より市民向けの個別接種を開始し、医療従事者優先接種と併せて延べ7,328回分のワクチン接種を行っています（7月19日現在）。

しかしながら、7月20日時点ではワクチンの供給見通しが不明となっていることから、新規予約を休止している状況です。今後については、ワクチンの供給次第であり、先を見通せない状況となっています。